



令和2年4月27日

白河市長

鈴木和夫様

白河商工会議所
会頭 牧野 富雄

表郷商工会
会長 鈴木 博成

ひがし商工会
会長 高橋 健

大信商工会
会長 塩田 芳美



新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望について

4月16日に緊急事態宣言が全国に拡大され、福島県もその対象地域となりました。

人類の脅威となっているウイルスの蔓延を抑制するためには止むを得ない措置であるとして理解しておりますが、これにより、住民の暮らしを支えている地域産業が停滞し、とりわけ飲食店等の小規模事業者は危機的状況にあります。

こうした現状を踏まえ地域経済の灯りが消えないよう、国や県の支援に合わせ是非市においては、下記の支援について特段のご配慮をお願いいたします。

記

1. 外出自粛の影響により、大変厳しい状況に置かれている飲食店に対して、資金繰りの現金を確保する支援をお願いいたします。また、テイクアウト等に取り組む飲食店への利用促進を図っていただきますよう、併せてお願いいたします。
2. 県では、休業要請に対する事業者への協力金を支給することで検討されておりますが、金額が十分とはいえないため、市独自の協力金を創設していただきますようお願いいたします。
3. 感染防止用品が入手困難な状況にあります。そこで、除菌液として使用できる「次亜塩素酸水の生成装置」を市内商工会議所及び商工会に設置することで、市内事業者へ広く供給することが可能となるため、同装置の提供をお願いいたします。
4. コロナ収束後において、経済活動を喚起するプレミアム商品券などの支援をお願いいたします。